

2024年



トンペイ 東北クラブ

成績結果

2024 48回 トランク協会 宮城県サッカーリーグ1部 2次ラウンド 勝敗表

順位表		試合数	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
1	IRIS.FC	10	28	9	1	0	36	7	29
2	東六クラブ/ノスタルジア	10	19	6	1	3	20	15	5
3	宮城教員クラブ	10	14	4	2	4	20	14	6
4	多賀城FC	10	11	4	2	4	15	19	-4

罰則勝点

順位表		試合数	勝点	勝	分	負	得点	失点	得失差
5	塩釜FCヴィーゼ	10	12	4	0	6	16	24	-8
6	仙台中田SC	10	11	3	2	5	11	16	-5
7	SC75	10	9	3	0	7	16	26	-10
8	東北クラブ	10	8	2	2	6	14	27	-13

第48回 宮城県サッカーリーグ1部成績表 2024

	宮城教員クラブ	東北クラブ	東六クラブノスタルジ	多賀城FC	仙台中田SC	塩釜FCヴィーゼ	SC75	IRIS.F.C
宮城教員クラブ		4 - 2 ○ -	0 - 3 ● 1 - 3 ●	1 - 1 △ 4 - 0 ○	0 - 1 ● -	3 - 1 ○ -	5 - 0 ○ -	0 - 1 ● 2 - 2 △
東北クラブ	2 - 4 ● -		1 - 2 ● -	1 - 1 △ -	1 - 0 ○ 1 - 1 △	6 - 0 ○ 1 - 3 ●	0 - 8 ● 1 - 3 ●	0 - 5 ● -
東六クラブノスタルジ	3 - 0 ○ 3 - 1 ○	2 - 1 ○ -		2 - 3 ● 4 - 0 ○	0 - 0 △ -	2 - 0 ○ -	2 - 1 ○ -	1 - 5 ● 1 - 4 ●
多賀城FC	1 - 1 △ 0 - 4 ●	1 - 1 △ -	3 - 2 ○ 0 - 4 ●		6 - 0 ○ -	2 - 0 ○ -	1 - 0 ○ -	1 - 2 ● 0 - 5 ●
仙台中田SC	1 - 0 ○ -	0 - 1 ● 1 - 1 △	0 - 0 △ -	0 - 6 ● -		3 - 1 ○ 1 - 4 ●	4 - 0 ○ 1 - 2 ●	0 - 1 ● -
塩釜FCヴィーゼ	1 - 3 ● -	0 - 6 ● 3 - 1 ○	0 - 2 ● -	0 - 2 ● -	1 - 3 ● 4 - 1 ○		3 - 1 ○ 2 - 1 ○	2 - 4 ● -
SC75	0 - 5 ● -	8 - 0 ○ 3 - 1 ○	1 - 2 ● -	0 - 1 ● -	0 - 4 ● 2 - 1 ○	1 - 3 ● 1 - 2 ●		0 - 7 ● -
IRIS.F.C	1 - 0 ○ 2 - 2 △	5 - 0 ○ -	5 - 1 ○ 4 - 1 ○	2 - 1 ○ 5 - 0 ○	1 - 0 ○ -	4 - 2 ○ -	7 - 0 ○ -	

日程一覧

●4/7	宮城県リーグ第1節	15:00	0-8	SC75@めぐみ野C (9:00運営11:00副審)
●4/21	社会人大会1回戦	15:00	0-6	FC Sendaiセグンダ@松島FBC1
○4/28	クラブ選手権1回戦	11:30	0-0(PK3-1)	BOASORTEさくら@めぐみ野 (9:30副審)
●5/12	クラブ選手権準決勝	15:30	1-2	SSC@めぐみ野C
○6/2	宮城県リーグ第2節	9:00	6-0	塩釜@鳥の海 (11:00副審)
●6/23	宮城県リーグ第3節	11:00	2-4	教員@めぐみ野C (9:00副審)
○6/30	宮城県リーグ第4節	13:00	1-0	中田@松島FBC2 (9:00副審)
●7/7	宮城県リーグ第5節	15:00	1-2	東六@鳥の海 (9:00運営11:00副審)
●9/1	宮城県リーグ第6節	15:00	0-5 (不戦敗)	IRIS@鳥の海 (11:00副審)
△9/8	宮城県リーグ第7節	11:00	1-1	多賀城@松島FBC1 (9:00副審)
●10/13	宮城県リーグ第8節	15:00	1-3	SC75@松島総合運動公園 (8:30運営11:00副審)
●11/3	宮城県リーグ第9節	9:00	1-3	塩釜FC@めぐみ野C (13:00副審)
△11/10	宮城県リーグ第10節	13:00	1-1	仙台中田SC@アイリスG (9:00副審)

■2024年4月7日(日曜日) 塩リーグ1部 第1節 SC75戦

試合開始 15:00 (40分ハーフ) 場所:めぐみ野Cグランド

【結果】 0-8 で負け(前半0-4、後半0-4)

【得点者】 なし

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK: 沼野塗⑯(前半)/茂野正紀⑪(後半)

DF: 田邊悠太②、山川力輝⑦星京吾③、

茂野正紀⑪(前半)/沼野塗⑯(後半)

MF: 小泉海翔④、馬場光一⑩

FW: 坂井響⑨



【控え】 なし

【警告】 小泉海翔、坂井響 【異議申立中】

【退場】 吉田和朝 【坂井響のイエローカードに質問してレッドカードとなる】

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝

【運営当番】 鈴木修平、吉田和朝、山川力輝 (8:20~12:30)

【副審】 馬場光一(11:00~12:30)

【評】

2024年度宮城県リーグが開幕した。今年もサッカーができることに感謝したい。今日4/7は新年度になって最初の日曜日であった。何かと忙しい新年度なので6日間の猶予はありがたかった。

リーグ開始に当たり、開幕式が利府のめぐみ野Cグランドで8:10から行われた。このCグランドは長年酷使されひどい状態になっていたのだが、昨年度全面改装し真新しいCグランドに生まれ変わっていた。開幕式に相応しかった。

今日は、第1試合から運営当番が割り当たっていた。いつもなら手馴れているのだが「開幕式」の直後というのは初めてということと「新グランド」なのでコーナーフラッグなどの備品の扱いがわからず戸惑った。しかし、吉田さんと新加入の山川力輝君に手伝ってもらい、無事何事も無く責任を果たせた。

自分達の試合は第4試合の15:00からであった。相手はSC75。天気は晴れ。日影は一寸寒いが、陽の当たる所は暖かい春の感触であった。天気は良かったが、問題はメンバーの人数だった。昨年のメンバーが卒業他で9名退会し、代わりに入会を期待した6名の加入がゼロで開幕時点ではようやく登録選手13名という状況だった。各自に予定もあり、遠距離の人もあり、これまででも全員が揃うことは滅多に無かつた。なので17名は欲しい所だった。

集まったメンバーは8名。相手には昨年は勝っているとは言え、8名で勝てる相手ではない。兎に角、怪我をしない事、最後まで走れるようにする事を全員で確認して臨んだ。

15:00、キックオフ。8人対11人。3人も少ないとグランドが本当に広く見えるし、相手は大量得点で勝てると思って不思議ではない。

前半2分、その場面が襲ってきた。真ん中を上手く割られ、相手FWはフリーでゴール前に。狙いすましてゴール右上隅にボールを右にカーブさせてシュートした。入って当然・・・だったが、GK沼野のセービングはゴールのコースを消した。ボールは沼野の計算通りゴールにならなかつた。その後も何度も相手のゴールを無にした。

その後も、再三ゴールを脅かされるが、星、茂野、山川、小泉のD Fラインは簡単には得点させなかつた。見ていて思わず拍手する場面が何回もあった。

しかし、そういう好プレーがいつまでも続く訳もなく、失点はしたが前半は4失点で留めた。
後半に入る。

最初の打合せ通り、G Kは沼野から茂野に代わる。シーズン初めは、試合の勘が戻るまで時間がかかるものである。特に今日は人数が少ないので、G Kにも守備で体力の貢献をお願いした。

相手チームは、前半で感触を掴んだか後半はいきなりトップスピードで攻撃してきた。

後半開始早々、それが炎いしたか相手FWがG K茂野にラフプレーで警告(イエローカード)を提示される。

後半開始8分、久々に相手陣内に攻撃を仕掛けた時、ペナルティーエリアのすぐ外でFW坂井と相手G Kが交錯し「ガシッ」という嫌な音がして両者倒れ込んだ。ベンチに緊張が走る。坂井の顔面に相手の頭突きが入ったように見えたので、気が気ではなかった。主審の要請でフィールドに入ったが、双方倒れたままで、右往左往するばかりであった。主審は坂井にイエローカードを出していた。坂井が起き上がり主審に「なぜイエローカードなのか?」と尋ねた。それを聞いて主審は、判定に質問した吉田コーチにレッドカードを出し、吉田コーチは「退場」となった。試合終了後、監督として「選手を危険から守れない」という観点から、運営当番に異議を申し立て、事務局に連絡してもらった。

8分ほど中断し、再開した。坂井は一度フィールドに復帰したが、眩暈がしてプレーできず退場した。その結果、ブレーヤーは8名から7名になった。

その後も相手の攻勢は続くが、D F田邊、星、小泉、馬場、沼野、山川はできることを淡々とプレーしていた。田邊、小泉は単騎で相手陣内深くまでドリブルでゴールを脅かしに行った。しかし、それは自陣のD Fが5人になることを意味した。わかっていても攻撃に行く精神力に拍手だった。

相手の攻撃は加速し、これでもか!とシュートの場面が続く。ゴールか!と何度も思ったがG K茂野が何事も無いように防ぐので、相手は余計イララしたように見えた。しかし、いくら名キーパーでも7人対11人では限度がある。沼野も茂野も4失点は上出来である。

ハーフタイムでも試合後も、明るい話声が絶えず聞こえ嬉しさを感じた。これなら、人数が充足すれば大丈夫と確信した。また、今日の試合で人数が少ないとメンバーの安全が守れない場合があることを改めて思い知った。今後、そういう場合は作らないように躊躇なく決断したいと思う。

【鈴木修平.記】

P.S1 運営当番を務めてくれた山川力輝君ありがとう。

P.S2 副審を務めてくれた馬場光一君ありがとう。

■2024年4月21日(日曜日) 全国社会人選手権1回戦 FC-SENDAI戦

試合開始 15:00 (40分ハーフ) 場所:松島フット

ボールセンターP1

【結果】0-6で負け

【得点者】なし

【アシスト】なし

【スタメン】GK:茂野正紀①

DF:田邊悠太②、星京吾③、沼野聖⑯、



増渕寅太郎⑭

MF：小泉海翔④、内海公平⑧、松行柊人⑬、

梅本圭汰⑯

FW：馬場光一⑩

【控え】なし

【警告】なし

【退場】なし

【ベンチ】なし（鈴木修平、吉田和朝、坂井響；懲罰による出場停止のため）

【副審】なし

【評】

今日4/21は社会人選手権予選の1回戦、相手はFC-SENDAIだった。場所は松島フットボールセンターP1。天気は晴れ、絶好のサッカー日和であった。集まったメンバーは10人。予定では11人だったが、1人体調不良で欠席となった。「初戦の8人に比べたら、2人も多い！」という声が聞かれ頗もしく感じた。

14:00、マッチ・ミーティング。これまでいつも監督の鈴木が行ってきたが今回は「懲罰による出場停止」でできない。吉田コーチも不可、最年長の坂井も不可。誰にやってもらえばいいか、13年やって来て初めてのことなので戸惑っていた。プレーヤーで最年長と言えば、今回偶然転勤で仙台に戻ってきた松行が入会していることを思い出し、彼に頼んだ。面喰いながらも快く引き受けてくれた。

（幸運1）

15:00キックオフ。今日初めて出場の選手が4人いたので、前半は全力プレーはくれぐれも我慢して、後半可能ならパワーを解放してくれるよう伝えた。相手は、既にチームとして万全の準備で臨んでいるようで、一人一人の動きも軽快だし、パスワーク、連携プレーもシーズン後半の完成度を感じられた。これに全力で食らいついて行ったら、後半はおろか前半ももたないだろうと思った。

GK茂野は忙しかった。前(4/7)の試合で1シーズン分位のシュートを受けてるので、今日は特に驚いた様子も無かった。相手はゴール前で何度も"どフリー"になったが、ゴールにはならずラッキーだった。

前半は馬場だけ前に残り、MFも守備に回り8枚で対応していたようだった。相手は、外から崩し中に入れて勝負という戦法を多用した。さらにサイドチェンジを頻繁に行い、中が空いたと見るやすかさず中央突破からゴールを狙うが、こちらのDF陣は最後のプレーに全神経を集中して破らせず、何本となく相手の得点を無にした。しかし、全部を防ぐことは流石にできず、前半3失点で折り返す。

後半も相手のボール支配率は7～8割を超していたかも知れない。メンバーの体力が最後までもつか心配だったが、アドバイスが活きたかどうかはわからないが、全員怪我無く走り切った。（幸運2）

後半17分は、ヘディングで競り合ったボールを松行が中盤でキープ、＊、星とつなぎ右を走る小泉に。小泉は相手陣内ペナルティーエリア付近のタッチラインぎりぎりでボールをコントロールし、後ろから快足を飛ばしてきた田邊に。田邊は胸でトラップし、次のタッチで相手3人を一瞬でかわし左足でシュートした。コースは良かったがゴールにはならなかった。シーズン後半なら入ったかもしれないシュートだった。

後半34分、自陣から増渕(?)、＊、田邊とつながったボールを田邊がドリブルしてハーフライン付近から右を駆け上がって来た梅本にパス。多分、数試合をこなしていれば相手GKと1対1まで行った

であろうと思われたが、初戦の今日は体力も底をつきかけ追いつくのがやっとだった。しかし、相手より先に触ったのは流石である。

「懲罰による出場停止処分」によりベンチに誰もいないという、監督になって初めての試合は終了した。
【鈴木修平記】

P.S1 今日は、よく10人で試合ができたと思う。4/10時点で出場予定のメンバーは8人だった。10人以上で無ければ棄権するつもりだった。松行君は十分間に合ったが、梅本君・増渕君はすぐに登録申請したにもかかわらず、4/14(日) 19:00時点でまだJFA登録の承認が降りていなかった。社会人選手権・クラブチーム選手権の選手追加登録は1週間前の20:00までとなっている。今回は4/14(日)の20:00が期限だった。登録が承認されてから、入金し、承認されないと追加申請まで行かない。

「無理かな・・」と思っていた時、「承認・支払い」の通知が来た。夕食もそこそこにPCに向い「支払い」手続きをし、ネットバンキングで「支払い」し、「最終承認」を確認してJFA登録票を出力し、社会人選手権の所定のメンバー表に入力し、印刷し、メールした。4/14(日) 19:59だった。すぐに本人達にも伝えたところ、出場してくれることになり苦労は報われた。(幸運3)

P.S2 M2のメンバーの尽力で当初11名だったメンバーが17人になった。M2の皆さんへの努力に感謝です。(幸運4)

■2024年4月28日(日曜日) 全国クラブチーム選手権予選1回戦 BOASORTEさくら戦

試合開始 15:30 (30分ハーフ) 場所:みやぎ生協めぐみ野Cグランド

【結果】 0-0 (PK 3-1) で勝ち

【得点者】 なし

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK: 沼野圭¹⁶

DF: 田邊悠太²、星京吾³、

増渕夷太郎¹⁴、梅本圭汰¹⁷

MF: 小泉海翔⁴、内海公平⁸、

松行冬人¹³、遠藤聡⁵

FW: 茂野正紀¹、加地喜一¹⁸

【控え】 なし

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、青山礼

【副審】 小泉海翔(9:30--10:40)

【評】

11人でやれるサッカーがこんなに心地良いと感じたのはサッカーをやって初めてではないだろうか。ピッチの選手達も同じだったと思う。

今日は、カップ戦「クラブチーム選手権予選」の1回戦である。相手は「BOASORTEさくら」、会場はめぐみ野Cグランドだ。天気予報では4月なのに27°Cの夏日予想で、その通りの暑さになっていた。

今日は今年度3試合目で、初めて11人が集まつた。30分ハーフなので試合の勘を戻すのに絶好の機

会と思っていた。

15:30キックオフ。真夏のような太陽が照りつける中、試合が始まった。相手のBOASORTEさくらとはこれまで何度も対戦している。ガッツがあり、品格もあるチームであることは百も承知である。これまで勝ったり負けたりで、今日もやってみないとわからない相手である。

開始早々はゆっくりと経過した。あまりの暑さに、最初からとばす懐は控えたように感じた。そのため無駄に激しいプレーは無かった。そのおかげもあり、こちらはボールを回しリズムを創ることができた。これまでの2戦で厳しい対応を迫られてきたメンバーだが、それが活きてボールを回すのに余裕が感じられた。

今日のGKは沼野である。第1試合で十分な実戦経験をこなした沼野は、今日全試合を通じて全く危なげない守備だった。DFは、田邊・星・増剣・梅本。MFは松行・小泉・内海・遠藤が、FWは茂野、加地というフォーメーションだった。相手の出方を見て中盤を攻撃的にするか守備を厚くするかという思惑だった。

ボールの支配率は高く、ピンチの場面は少なかったが、上手く攻められない状況が目立った。誰かが走ることによりそこに生まれる空間にキラーパスを出す、相手DFをおびき出して裏にパスを出し、そこへ走り込んでゴールを狙う・・・最終ゴールのイメージとそこまでのイメージが合わないとうまくいかない。これは同じメンバーで何試合もやらないとできないプレーである。幸い、同じ学友会サッカー部のメンバーが多いので、「こういう時はこうして来るはず・・・」という暗黙の了解はあると思うがそれが活きてくるのは、もう少し先になりそうである。恐らく暑さが和らぐ9月頃には思い通りの「攻め」ができるようになると思う。

何度かチャンスはあったが、0-0のまま60分はあっという間に終わってしまった。そして、即PK戦に入った。順番は、昨年「若い順」にしていい結果を得たので今回もそれにした。

相手が先行、1本目の笛が鳴る。助走して右隅に強烈なボールが飛ぶ。GKは沼野。沼野は左にヤマを張って飛んでいた。入って当然のボールは・・・ポストに当たって入らなかつた。相手選手達から落胆の声が聞こえた。

こちらの1人目は梅本。迷いなく豪快に決めて1-0。

相手2人目、低い確実なボールを左に蹴った。沼野の瞬発力は半端なかつた。普通なら手に当てるのが精一杯などろだが胸に当てて防いだ。相手に動搖が走る。

こちらの2人目は加地。左に低いボールを蹴ったが、相手GKもファインプレーで止める。

相手3人目、豪快に決めて1-1。

こちらの3人目は増剣。こちらも強気に決めて2-1。

相手4人目、蹴ったボールは右上隅に飛んだ。「入った！」と誰の目にも映つた。しかし、沼野は右に飛んではじき出した。ファインプレーだった。

こちらの4人目は遠藤。冷静に決めて3-1。勝負あつた。

【鈴木修平.記】

P.S1 今日は真夏の暑さだったので、飲水タイムがありました。しかし、ベンチ一人では対応が難しい所でしたが、青山君のおかげで冷えた飲料水の提供ができました。お礼申し上げます。

P.S2 副審を担当してくれた小泉君に感謝です。

■2024年5月12日(日曜日) 全国クラブチーム選手権2回戦 SSC(七ヶ浜サッカーフィールド)戦

試合開始 15:00 (35分ハーフ) 場所:みやぎ生協めぐみ野Cグラウンド

【結果】 1-2で負け

【得点者】 川邊瑠正⑪

【アシスト】 *

【スタメン】 GK:沼野陸⑯

DF:田邊悠太②、星京吾③、川邊瑠正⑪、

梅本圭汰⑦

MF:小泉海翔④、松行柊人⑬、遠藤聰⑤、

加地喜一⑮

FW:馬場光一⑩、丸田陸⑫

【控え】 増渕灰太郎⑭

【交代】 丸田陸⑫→増渕灰太郎⑭

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平

【副審】 なし

【評】

今日は開幕戦から4試合目、クラブチーム選手権予選の2回戦で相手は「SSC」だ。

4/28我々の前の試合で、東六クラブノスタルジアと対戦していたチームである。試合を見ていて東六さんと互角、いや東六さんを上回る動きで3-1で勝ったのを見て「並のチームではない！」と思っていたが、SSCが「七ヶ浜サッカーカラブ」の略だと知って「さもありなん」と合点がいった次第。

試合開始60分前のマッチ・ミーティングでユニフォームを決める。いつもは「白-白-白」で決まるのだが、今日は相手も「白-白-白」を希望してきた。それでコインストスで決めることになった。これまで、コインストスで負けた記憶が無かったが今日は負けた。それで「緑-緑-緑」になったが、ストッキングが足りず主審と交渉し「緑-緑-白」で了承してもらった。自分が監督を引き受けた13年前は「緑-緑-白」だったが、その後「なぜ、緑-緑-緑ではないのですか？」と聞かれて「緑-緑-緑」にした経緯がある。緑のストッキングは同じ色・模様を常に揃えておくのが難しいからと知ったのは後のことである。

今日のメンバーは12人。今年度初めて控えの選手の余裕ができ喜んだ。控えの選手を決める時、経験豊かでオールラウンド・プレーヤーの松行を選んだ・・つもりだった。しかし、試合5分前のチェックで松行⑬ではなく増渕⑭が控えになっていたことを知らされ、唖然とした。メンバー表の選手名を間違って松行の下の増渕を控えにしてしまったようであった。そのため、増渕のポジション(CB)を川邊が代わることになったようだ。頭だけでなく眼も不如意になりつつある監督であった。

15:00キックオフ。天気は晴れで「暑い」という予報だったが、ここ利府は風が涼しく肌寒い感じであった。選手にとっては絶好の天候ではなかったか。

今日のフォーメーションはDF田邊悠太、星京吾、川邊瑠正、梅本圭汰。MF小泉海翔、松行柊人、遠藤聰、加地喜一、FW馬場光一、丸田陸である。

相手は、先手必勝の思惑からか最初からガチで攻めてきた。相手に力負けするかと思われたが、これまでの3試合の賜物か、全く力の差は感じなかつた。中盤の主導権を激しく争い、ミスした方がピ



ンチになるという図式だった。

前半18分、相手のゴール前で絶好のチャンスがあった。しかし、あまりのチャンスにびっくりしたか決めきれなかった。その後もお互いのチャンスを作るが、お互いのGKのファインプレーもあり得点にはならなかつた。前半は0-0で折り返す。

後半に入る。

後半3分、自陣左ペナルティーエリア外で相手がFKを得る。これまで、この距離でゴールになつたことは無かつたので特に心配はしていなかつた。しかし、蹴られたボールはゴール右サイドネット上隅に決まつた。これは相手を褒めるしかない素晴らしいシュートだった。0-1。

お互いミスが失点につながることを知り、緻密なプレーが続く。

後半9分、右から何本かのパスの後、<*>から中へロービング・ボールが入る。ゴール前にいたのは川邊、3人のDFに囲まれていたがモノともせずワントラップ・シュート。ボールはゴール左上隅に決まつた。3人に囲まれながらもボディ・バランスは崩れず、とても初戦とは思えない動きだった。これで1-1のタイとなる。

ここでこちらの攻勢が強まり、再三再四ゴールに迫るが決まらなかつた。CKもたくさんあつたが、ゴールにはもう一つであった。

後半20分、今日何度もファインプレーでゴールを許さなかつたGK沼野だったが、相手CKで1-2となり、反撃虚しく試合終了。自分の見る限り、相手はセットプレーに優れていたと思う。我々も見習いたい。

このチーム相手に、この試合内容。これなら今後十分に期待できると思った。 【鈴木修平記】

■2024年6月2日(日曜日) 塩釜FCヴィーガ戦

試合開始 9:00 (40分ハーフ) 場所:鳥の海運動公園グランド

【結果】 6-0で勝ち

【得点者】 小泉海翔【1点目】川邊瑠正【2点目】松行柊人【3点目】遠藤聰【4点目】

小泉海翔【5点目】遠藤聰【6点目】

【アシスト】 松行柊人【1点目】遠藤聰【2点目】田邊悠太【3点目】松行柊人【4点目】

松行柊人【5点目】田邊悠太【6点目】

【スタメン】 GK:茂野正紀①

DF:田邊悠太②、川邊瑠正⑪、

梅本圭汰⑯

MF:松行柊人⑬、増渕爽太郎⑭、

鈴木薫仁⑯ 加地喜一⑯

FW:星京吾③、小泉海翔④、遠藤聰⑤

【控え】 沼野陸⑯、坂井響⑨

【交代】 茂野正紀①→沼野陸⑯、

星京吾③→坂井響⑨

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、豊岡太志



【副 審】11:00～12:35 田邊悠太

【評】

カップ戦も終わり、今日からリーグ戦再開である。

梅雨の時期ということもあり今日の天気予報は「雨」であった。覚悟して出て来たが、案に相違してここ鳥の海は日差しは無いが晴れでいて試合が終わるまで続いてくれた。

今日の相手は「塩釜FCヴィーゼ」。過去何度も対戦している相手である。流石にメンバーは変わっているがプレー・スタイルは不思議に変わらない。これが伝統というものだろうか。

こちらのメンバーは13人。2人も控えがいる豪勢な(?)顔ぶれである。今日初出場の鈴木(薫)を迎えて新メンバーは全員ピッチに立つことになる。チームプレーが機能するまで数試合は必要なので、その間は「我慢」である。

9:00キックオフ。

相手は最終的には9人になったが、最初は8人だった。「8人」の試合がどういうものなのか、今季の開幕戦で身に染みている。そして、9人でも11人に勝つことができることを2年前に経験している。相手は皆ボールコントロールに長け、チームプレーも今の我々より上である。そこが要注意であった。

相手は、後半を考え体力を温存しようとすると思った。だから、最初からガチの勝負はしてこないだろうという思いは、プレーヤーにも通じたようであった。比較的の穏やかにボールを回し、「ここだ！」という所で勝負する流れで進んだ。

前半4分、右サイドでパスを受けた小泉はドリブルでゴールラインまで突破、中に低く鋭いセンタリング、合わせたのは今日初戦の鈴木(薫)。タイミングはピッタリに見えたがシュートに至らなかつた。

前半12分、右サイドを再び切り裂いた小泉はゴールを越す高いセンタリング。ペナルティーエリア角で受けたのは星。ワントラップしてシュート。しかし、GKの好判断に阻まれる。

前半14分、右サイドで、小泉と加地の連係プレーで加地がゴール前までドリブル突破。中へ絶妙のセンタリング。2人飛び込み、入ったか！と思われたが・・惜しかった。

前半16分、ゴール前に走り込んだ松行に縦パス。松行は猛追する相手DFと激しく競る。ボールはゴールラインを割ったかに見えたが、松行は間一髪追いつき、中へロビングボール。これ以上ない絶好の位置に小泉はいた。狙いすましてヘディングを決め1-0。

前半20分、24分、32分、34分にもいい形で攻めたが、相手も試合巧者。容易にゴールを割らせなかつた。

後半に入る。前半と同じようにいい形の攻撃が続いた。

後半8分、中盤右で遠藤から川邊に絶妙のスルーパス。相手DFは川邊のスピードについていけなかったようだ。川邊瑠正はGKの動きをよく見極めゴール左サイドネット下に流し込んだ。2-0。

後半11分、今日は満を持して後半5分から登場した坂井は、相手DFの横パスが弱いのを見過ごさない。取ればGKを抜いて無人のゴールへ・・だったが、相手GKの攻守に阻まれる。

後半16分、左CK。田邊の速いボールを敵味方ガニア・ポストで競る。ボールのスピードが想像以上に速かったかボールはそのままゴール前に落下してきた。そこに松行がヘディングで突っ込む。GKは反応できなかつた。3-0。

後半20分頃、今日は相手チームの要望で「飲水タイム」があった。この頃になると、相手チームには明らかに疲れが見えた。よく頑張っているが9人では守りが辛い。

後半25分、右ペナルティーエリア付近から遠藤が中松行にボールを入れる。松行は上手く合わせてゴール左下隅に決めた。4-0。

後半28分、センターサークル付近から松行が小泉に絶妙のスルーパス。相手DFは小泉を止めることができなかつた。5-0。

後半38分、今日口の中を切つて痛い思いをしていた遠藤だが、最後まで軽快な動きは止まらなかつた。田邊からのパスを受け、ペナルティーエリア内での切れ味鋭いドリブルに相手DFはなす術がなかつたようだ。6-0。

いいプレーが随所に見られ、今後の試合が楽しみである。選手達は「こんなもんじやない！」と思っているに違ひない（と思ひたい）。暑さを乗り切った頃にはそれができるようになるのが毎年のことなので、今年もそななるように願ひたい。

【鈴木修平.記】

P.S1 田邊君、試合で活躍した上に副審までありがとう。

P.S2 豊岡君、いい写真ありがとう。

■2024年6月23日(日曜日) 県リーグ1部 第3節 教員クラブ戦

試合開始 11:00 (40分ハーフ) 場所:めぐみ野Cグランド

【結果】2-4で負け

【得点者】坂井響【1点目】川邊瑠正【2点目】

【アシスト】加地喜一【1点目】坂井響【2点目】

【スタメン】GK:茂野正紀①

DF:田邊悠太②、星京吾③、梅本圭汰⑦、

加地喜一⑧

MF:松行柊人⑬、小泉海翔④、沼澤那奈⑯、

馬場光一⑩

FW:坂井響⑨、川邊瑠正⑪、

【控え】なし

【交代】なし

【警告】松行柊人⑬

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平

【副審】9:00~10:30 茂野正紀

【評】

平年より11日遅く梅雨入りしたらしい。今日は予報通り「雨」。覚悟はしていたものの、メンバー表から何からずぶ濡れになりしさか閉口した。

今日の対戦相手は「教員クラブ」だ。今月、クラブチーム選手権宮城県予選で準優勝している。

自分が監督になって、これまで勝ったことがない。

場所は「めぐみ野Cグランド」だ。

こちらのメンバーは11人。交代はしないものの戦力的には充分である。雨足が速くなり「練習」と言うよりは、体を温め、雨のグランドでのボールに慣れるので精一杯のようだった。

11時キックオフ。寒い雨ということもあり、両チームとも最初から動きが激しかった。



開始2分、特に凡ミスをしたわけではないが、中盤でカウンター気味にボールを奪取した相手プレイヤーは、ゴール前から出していたゴールキーパーの頭上を越すロビングボールで先制してしまった。0-1。

開始早々失点したが、それで崩れることもなく、その後対等以上のプレーをしていた。

前半2分、小泉。

前半4分、加地、川邊。

前半10分には相手ペナルティーエリア付近で、2人の息の合った連係プレーからゴールラインまでドリブル突破、低く速いボールが中に入る。ボールは相手D F・G Kの前を横切る。触れば「ゴール！」だったが・・ボールが速すぎたか、流れた。

MF、DFから素晴らしいコントロールされた縦パスが何度も前線に出た。右から左から相手ディフェンダーを切り崩しゴール前に迫った。

前半13分、それが実った。加地からハーフライン付近に、相手D F 3人の頭上を越す縦パスが出た。速すぎず、遅すぎないボールはトップスピードになった坂井の前に落ちる。坂井は相手D Fをぶつちぎり、G Kとの間合いを見極め、ゴール右下隅に決めた。1-1。良い時間に同点とした。

これまで1度も勝ったことがない相手だが、それは監督だけの記憶。初めて対峙するメンバーにとっては、何のプレッシャーにもなっていないようだった。

どちらか勝ち越し点を取るかが、今日の試合の勝敗の分かれ目になると思われたが、それは残念ながら相手チームだった。前半31分、ペナルティエリア外からの相手FKは、ゴール左上隅にカーブして決まった。敵ながら素晴らしい得点だった。1-2。

後半に入る。

後半開始2分、また不運な(相手にはラッキーな)得点が入った。1-3。

この後、お互い1歩も譲らず激しい攻防に終始する。1点差になれば…と期待したが後半12分に1-4にされ、これで終わるかと思われたが、後半28分坂井、川邊で2-4にまで迫った。

最後まで、得点が期待できる内容だったが、2-4のままタイムアップとなった。

試合内容は期待以上に良かった。相手の4得点の内2得点は素晴らしい仕方ない失点だった。なので、開始前一言「開始後の5分間、終了前の5分間は十分注意するように!!」と言っていれば…と悔やまれた。吉田コーチの不在が大きく影響していたが次戦以降復帰予定。

【鈴木修平.記】

P.S1 茂野君、大雨の中 副審ありがとう。

■2024年6月30日(日曜日) 県リーグ1部 第4節 仙台中田SC戦

試合開始 13:00 (40分ハーフ) 場所:松島アットボールセンター2

【結果】 1-0で勝ち

【得点者】 内海公平

【アシスト】 小泉海翔

【スタメン】 GK:沼野陸⑯

DF:田邊悠太②、星京吾③、

増渕爽太郎⑭、梅本圭汰⑯、

MF:松行柊人⑪、小泉海翔④、

遠藤紹⑤、加地喜一⑮、



FW：川邊瑠正⑪、鈴木薫仁⑯

【控え】茂野正紀①、坂井響⑨、内海公平⑧

【交代】沼野邦奎⑯→茂野正紀①、星京吾③→坂井響⑨、加地喜一⑯→内海公平⑧

【警告】なし

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平、吉田和朝、豊岡太志、山下知之進

【副審】9:00～10:30 遠藤聰

【評】

今日の相手「仙台中田SC」は名前は勿論、チームとしてもよく知っている(と思っていた)。しかし、監督になってこれまで対戦したのは1回だけ、昨年が初めてで実はよく知らないというのが正直なところであった。

今日のキックオフは13:00なので、集合時間は11:30だった。こちらが2～3人だけなのに対し、相手はほぼ全員が集合して着替えをしていた。年齢層は20代から60代と幅広いが、若手とベテランの会話が実にアットホームなのが印象的であった。

今日の会場は、松島フトボールセンター・ピッチ2、久々である。天候は曇り。午前中は晴れて暑かったが、我々のキックオフの頃は曇天で雨がパラついていた。今日のメンバーは14人。坂井と内海を控えにするという豪勢な陣容だった。

13:00、キックオフ。

お互い、体で相手の力量を測りながら勝負をかけていく。

前半9分、左から鈴木(薫)がドリブルで相手DFを抜き、GKまでかわし無人のゴールにシュート。角度が無くなっていたがゴールにボールは吸い込まれるはずだった。しかし「！」、ポストに当たってゴール前を外に逃げていく。相手DFがそれを追いかけ懸命にクリアしようとする。それをゴールエリア角で小泉が奪取、相手DFと接触し体のバランスを崩したにも拘らず、再び中にセンタリング。ゴール前を再びボールが横切っていく・・・(; ;)。

今日のDFは、田邊、星、増渕、梅本、遠藤。田邊はDFとなっているが、チャンスの時には最前线にいるし、どこにでも現れる。忍者のイメージが重なるプレイヤーだ。星は到着が間に合うかどうか?皆の関心事だったが、到着には十分間に合った。DF陣は相手の攻撃を読んで決定的な場面を作らせなかつた。増渕・梅本は安定した守備と的確なパスで攻撃の起点となっていた。遠藤は、今日はDFからチャンスと見れば何度も最前线に出て勝負していた。

仙台中田SCを見て思うことは「連係プレーを特に意識しなくても完璧にできている」ように見えることである。ベテランから若い選手までいてギャップがあつていいはずなのに「なんでそんなに繋がるの?」と感心する。あのアットホームなファミリー感がベースにあるからなのかと思った。

こちらは、毎年メンバーが新しくなるので、数試合を経てやっと連係プレーが思うようにできるようになりつつある。一緒にプレーしたことは無くとも、長年のチームのDNAがそれを可能にしているように思える。お互いが背負っているチームのバックボーンのぶつかり合いである。

0-0のまま後半に入る。

相手の疲労を期待したが、気温は下がり期待は外れた。

後半2分川邊、4分加地とこちらも攻勢は弱まることなくゴール前で惜しい場面が続く。

後半7分、川邊がPKを得た。均衡を破るチャンスとばかり皆、期待したが・・・、豪快に外した。

後半9分、満を持して坂井と内海が入る。

坂井は期待通り後半20分、後半28分、後半34分と決定的な場面を創るが得点には至らず。

後半21分、後半30分、松行がゴールのチャンスがあったが実らず。

後半32分、相手に絶好のチャンスがあった。得点になってしまふかくなかった。しかし、GK茂野は相手がシュートする前に反応して、何事も無かったようにボールを捌いた。後で考えるとここが勝負の岐かれ道だったよう見えた。

後半39分、0-0。引き分けで終わるのか?失点して負けるのか?皆そういう思いがよぎったに違いない。しかし、素晴らしい結果が待っていた。

今日相手DFと何回か対峙したが、なかなか前に突破させてもらえず相手DFに軍配が上がっていた内海だった。

ペナルティーエリアをパウンドしていくボールを小泉と相手DFが追う。小泉が一瞬速かった。相手DFは奪取されたボールを取り返そうと必死だ。小泉は体を左右に振って相手の動きを止めた後、ゴールラインまで一気にドリブルしてセンタリング。ゴール前の相手DFが倒れ込みながらかろうじて足に当たった。ボールはゴール前を転がる。それを、ペナルティーエリア外から走り込んできた内海は迷いなく右足を一閃。これ以外のコースだったら相手GKに取られてしまうだろうという、素晴らしいコースでボールはゴール右隅下に突き刺さった。1-0。これが決勝点になった。皆に祝福されたのは言うまでもない。

【鈴木修平.記】

P.S1 遠藤君、朝早くから暑い中 副審ありがとう。

■2024年7月7日(日曜日)県リーグ1部 第5節 東六クラブノスタルジア戦

試合開始 15:00 (40分ハーフ) 場所:鳥の海運動公園

【結果】1-2で負け

【得点者】梅本圭汰

【アシスト】川邊瑠正

【スタメン】GK:沼野那空⑯

DF:田邊悠太②、星京吾③、増渕灰太郎⑭、

梅本圭汰⑯

MF:松行柊人⑯、加地喜一⑯、坂井響⑨

FW:川邊瑠正⑪、茂野正紀⑫、齋藤遼河⑯

【控え】なし

【交代】なし

【警告】なし

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平、吉田和朝

【運営当番】鈴木修平、吉田和朝、残間諒

【副審】11:00~12:35 残間諒

【評】

雨は普段あまり好まないが、今日だけは適度な雨なら歓迎したかった。

今日の会場「鳥の海運動公園」は朝から強烈な日差しで、帰る頃には顔が真っ赤になることが容易



に予想できた。運営当番なので8時ちょっと前に到着し、管理棟に挨拶に行ったが入口は鍵がかかっていなかった。去年も同じだったような記憶がある。入口の開錠システムも覚えてはいたが、押し釦の文字がかかされているのと強い日差しで見えなくて、仙台大の若い監督さんにお願いして開錠してもらった。

今日の対戦相手は東六クラブノスタルジアだ。県リーグ1部の常連で、長く上位を維持してきた強豪チームである。昨年、初めて勝つことができたが今年はどうだろうか？

第4試合、15:00キックオフ。

開始早々、ゴール前での混戦からゴールされたが、オフサイドでノーゴールとなった。

暑い中にもかかわらず、最初から当たりが激しい。風が強く、ボールのコースが変わるので余計体力を消耗しそうであった。今日、右ウイングの茂野は相手とのボールの奪い合いで古傷の右足靭帯を痛める。アウトして氷で冷やししばらくして復帰した。復帰後はウイングではなくセンターで活躍した。

今日のGKは沼澤陸、DFは田邊、星、増渕、梅本。相手は、DFの頭越しに裏へ落とし得点を狙うという型を得意としているが、そろそろ上手く行くものではない。DFはピンチの場面はそろそろ無かった。しかし、前半9分、セットプレーのCKから見事に決められてしまう。0-1。

こちらも攻めているのだが、DF・MFからすぐ最前線へ出してしまうので相手に読まれ決定的な場面を創ることができなかつたように見えた。

それでも前半40分、川邊のアシスト・ボールを梅本が目の覚めるようなミドル・シュートで相手GKのセービングを無にして、ゴール左上隅に決めて見せた。1-1。この時間の同点は値千金だった。

後半に入る。

今日デビューの齋藤が左ウイングで何度も相手DFと勝負し、ドリブル突破し中へセンタリングしたが、味方となかなか思うように合わせ得点に結びつかなかつた。この暑さの中、初めての試合でこの相手にこれだけやられたことは今後の期待に大きくつながつた。

終了間際、左で齋藤から川邊、松行と相手が動けないようなパスワークで、最後はペナルティーエリアをトップスピードで横切って突っ込んできた田邊がボールを取った。相手がブロックより一瞬早く、左足の強烈なシュートが炸裂した。相手GKはかろうじて手に当てるのが精一杯だった。このようなファンタスティックなプレーを我がチームはできるのである。しかし、後半9分の相手追加点が最後まで重くのしかかり1-2で終了した。

今日の試合を見ていて、個人のレベルは相手チームと遜色ないように思えた。しかし、チームとしての「総合力」は相手が数段優ると見える。長年積み上げて来たものはそう簡単には崩れないものである。それはパスワークに顕著に現れる。しかし、パスワーク、連係プレーがいくら素晴らしいとしても、必ず得点できるとは限らない。そこには、知恵と運が微妙に作用する。

昔は、DFの裏にロングバスでボールを落とし、そこにFWが走り込んでゴールを決める、という形がオーソドックスだった。しかし、今はそれで得点できる場面は極めて少ない。今は、最終の得点シーンをお互い共有し、それに向けてプレーするのが普通である。が、それはすぐにできるものではない。

FWが動けばDFは動かざるを得ない。その後には必ず「空きスペース」が生まれる。それをお互いの意思疎通で割り出すことにより、そこに走り込んだプレーヤーに得点の可能性が生まれる。FW

2人が左右別の方に向かって動けば、更に楽しい場面が出現するに違いない。

今のチームで一緒にプレーできるのは1年弱、10試合である。この短期間で「意思疎通する」には「言葉」しかない。声を出すことで意思が伝わり、自分の場所を伝えられる。その後に、嬉しい場面が待っていることを信じて残る試合に臨みたい。

【鈴木修平.記】

P.S1 残間さん、久々の運営当番、副審ありがとう。

P.S2 梅本君、最後の試合で素晴らしい得点でした。留学から戻ったらまた一緒にやりましょう。

■2024年9月1日(日曜日) 県リーグ1部 第6節 IRIS.FC戦 豊橋

・棄権

■2024年9月8日(日曜日) 県リーグ1部 第7節 多賀城FC戦

試合開始 11:00 (40分ハーフ) 松島フットボールセンター1

【結果】 1-1 で引き分け

【得点者】 坂井響

【アシスト】 なし

【スタメン】 GK:沼野陸①

DF:星京吾③、増渕爽太郎④、

遠藤聟⑤

MF:田邊悠太②、菅野隼也⑥、

坂井響⑩、鈴木薰仁⑫

FW:川邊瑠正⑪、齋藤涼河⑬、

齋藤亮真⑭

【控え】 松行柊人⑧、内海公平⑦、馬場光一⑨

【交代】 斎藤亮真⑭→内海公平⑦、星京吾③→松行柊人⑧、遠藤聟⑤→馬場光一⑨

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、中祖涼大、佐藤俊介

【副審】 9:00~10:35 遠藤聟

【評】

前節9/1は、メンバーが試合最少人数の7名に満たず棄権した。IRIS.FCとはまだ一戦も交えていないので少々残念ではあった。棄権しても副審はやらなければならず、田邊君がそれだけのために鳥の海まで往復してくれた。

そして、今日9/8は前半戦最後の試合である、相手は目下2位の多賀城FCだ。

9月になっても、連日30℃以上の猛暑日が続き、8月1か月間を休みにした協会の英断も震んでしまうような天気である。しかし、今日は朝から曇りで、松島では時折雨がぱらついていた。天気予報も、今日は暑くならないと言っているので、選手達にとっては何よりの状況であった。

今日は、14人が集まった。その中に、今シーズン初めての選手が2人いた。1人は菅野隼也君。会社の転勤で約1年半ぶりの出場である。もう1人は、斎藤亮真君。沼野君の紹介である。シーズン途中



からの出場は、試合への慣れ・体力配分・メンバーとの意思疎通・等々結構大変である。今日の試合を入れて残り4試合なので、今日をクリアすることが大きな山と言えた。

11:00キックオフ。相手チームとは、過去何度も対戦している。連係プレーは伝統なのか、選手が少し変わっても常に高いレベルを維持している。試合巧者で、徒(イダラ)にガツガツ当たってはこない。要所要所を締めて、最後のところで全力集中して失点しないようにしているようである。なので、攻めているような気分でもカウンターで得点されて負ける、という試合が多いように見受けられる。これは自分の体で知るしかないので、初めて対戦する選手は早くそれに気付いてくれることを願った。

今日の布陣は、G K沼野。D F星、増渕、遠藤。M F田邊、菅野、坂井、鈴木(薫)。FW川邊、齋藤(遼)、齋藤(亮)。守備が危ない時はM Fが適宜補う、ということを暗黙の了解にした。

前半4分、相手が右コーナーキックを得た。ボールはゴールの真ん中に入ってきた。G K沼野は落点でボールを弾いた。しかし、ボールは相手との接触もあってか遠くへ飛ばなかつた。ゴールエリア内での混戦状態になり、相手はラッキーな得点を得た。0-1。G K沼野はそれ以降、危ない場面は殆どなく安定感を示した。

早い時間の失点は一寸痛かったが、その後の攻守では相手チームと遜色なく、スピードは若い分だけこちらが優っているように見えた。

前半11分、左から俊足ドリブルで一気にゴールラインまで到達、センタリング、ゴール前で詰めるも頭一つ合わず。

前半15分、左から<*>ドリブルで相手D Fを翻弄、絶妙のセンタリングも相手G Kの好守に阻まれる。

前半20分、右サイドを坂井が俊足を飛ばし、ゴールライン到達。狙いすましてゴール前にパス、<*>のシュートを相手D Fが捨て身のスライディングで足に当ててクリア、ボールはゴールの角内に当たり、ゴールライン上にバウンドし、更に左ポストの下部に当たり・・・G Kの手中に!(;_;)

後半に入る。

「暑り」とは言え、蒸し暑いことには変わりは無い。両チームとも体力を消耗し、疲労が蓄積していくのが手に取るように分かった。しかし、平均年齢が若いだけあって、我々のチームはスピードも体力も落ちなかつたようだ。特に、D Fは相手が中の突破を狙って入れたボールをクリアした時、味方につながることが多かった。それが次の攻撃の起点となり、カウンターにつながる場面をしばしば作つた。これまで、そういう場面を創れるように望んできたが、現実になっている感があった。

後半14分、右からの攻撃。坂井のパスが最前線の川邊に出た。俊足川邊は相手ペナルティーエリア右前でボールに迫り、相手D Fの前に突破しようとした(ように見えた)。相手D Fは当然それを阻止しようとする。その時、ボールが相手D Fの横を転がる。そこへ鬼のようなスピードで詰めて来た奴がいた。坂井だった。右足一閃、瞬きする間もなくゴールネットに突き刺さっていた。シュートの殆どを防いだG Kが唯一反応できない、異次元の速さだった。1-1。

川邊にアシストが付くと思い、後で聞くと「ボールに触っていない」と言う。不思議な場面であつた。

後半18分、ハーフライン付近の川邊にキラーパスが出る。このパス一発で川邊は独走になり、G Kと1対1になる。ドリブルしながら間合いを測り、G Kの右脇を抜くシュートを放った。しかし、百戦錬磨のG Kは体のどこかに当てて川邊の得点を無にした。現役の時は、何も考えなくても体が勝手に動いてくれて得点していただろうと思うが、OBになると回りが見えるためか無意識でプレーする

ことが難しくなるようである。みんなが通る道である。

後半31分、左コーナーキックを得る。キッカーは菅野。ボールが飛ぶ。弧を描いてボールはゴールへ。「ガツン」とバーに当たる音がした。今後、まだまだ期待できそうである。

今日は、約2か月ぶりの試合だった。あまり暑くないことは我々に味方した。新しいメンバーのデビュー、往年のプレーヤーの復帰等で初めてのメンバー構成・フォーメーションとなったが、結果は＼(^o^)／だった。前半立ち上がりこそ、ぎこちなさはあったが、その後は連係プレーも冴えて満足のいく試合内容となったと思う。残念だったのは、「何でこうなるの?」的なボールの気まぐれさで得点にならなかつたことだけである。残り3試合もこういう試合をしたい。 【鈴木修平.記】

P.S1 遠藤聰君、副審ありがとう。

P.S2 中祖君、佐藤俊介君ベンチのお手伝いありがとう。また来て下さい。

P.S3. 「東北大学学友会蹴球部100周年記念事業」の交流戦で、多くの「トンペイクラブ」卒業生に会うことができた。多くは2年間だけの付き合いですが、時を経てまた話ができるのは嬉しい限りです。

■2024年10月13日(日曜日) 県リーグ1部 第8節 SC75戦

試合開始 15:00 (40分ハーフ) 松島総合運動公園

【結果】 1-3 で負け

【得点者】 小泉海翔

【アシスト】 斎藤遼河

【スタメン】 GK: 沼野雅陸①

DF: 増渕爽太郎②、遠藤聰⑤、

加地喜一④

MF: 小泉海翔③、菅野隼也⑥、

松行柊人⑧、馬場光一⑨

FW: 丸田陸⑦、斎藤遼河⑫、

鈴木薰仁⑯



【控え】 今野琢人⑬

【交代】 丸田陸⑦→今野琢人⑬

【警告】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝

【運営当番】 8:00～12:45 鈴木修平、吉田和朝、佐々木元樹

【副審】 11:00～12:35 小泉海翔

【評】

県リーグ1部は今日から後半戦に入った。

例年8チーム2回総当たりで14試合が常であるが、今年は使用グランド申込み状況の関係で10試合となった。前半戦の結果で上位4チーム、下位4チームに分け、総当たり3試合で結果を競う。我々トンペイクラブは6位で下位チームに入った。

今日の相手はSC75である。開幕戦で0-8で負けた相手である。人数が8人しかいなかつたので

仕方ないとは言え、この試合の結果がその後の試合に大きく響いたことは記憶に新しい。下位チームのどこかが降格・入れ替え戦になる。今日勝てば、入れ替え戦・降格圏内から大きく離れる事ができる事は、皆承知なので試合前の気合いは十分であった。前日までは10人しか集まらないかと思われたが、当日会場には12人の姿があり、皆の顔が明るくなつたことは言うまでも無い。

会場は「松島総合運動公園」、ここでは1年以上試合が無かったので、殆どのメンバーにとっては初めて会場であったと思われる。なので、案内メールに地図は添付したが会場まで時間通りに辿り着くか不安であった。案の定「松島フットボールセンター」に行って、誰も居ないので目が点になつたメンバーもいたようだが、キックオフには無事間に合い事無きを得た。

15:00キックオフ。

今日は運営当番で朝8時からこの会場にいた。朝から雲ひとつない真っ青な空に太陽燐燐で、第4試合までそれが続いてくれた。赤とんぼに秋の気配を感じたが、真夏ほどではないにしろ暑かつた。

鬼門となっている試合開始後5分は、皆万全を期して通過した。

前半9分、中央から左の齋藤(遼)にパスが出来る。今日も軽快なドリブルで相手DFを翻弄突破し、中へセンタリングした。ボールは相手D Fに当たりコースが変わった。それに反応しニアポストに飛び込んだ俊足小泉はG Kより一瞬早くボールにタッチしてゴール！ 1－0。試合前の気合いが結果になつた。これで試合の主導権を握り、勝ち点3・・とベンチは皮算用したが、相手はそれを許さなかつた。。

前半14分、相手はセンターサークルに迫りから1本の縦パスで我々のD F網を破る。中央を突破され、あつという間にG Kと1対1に・・これまで1対1には滅茶強い沼野だったが、これは防げなかつた。

1－1。

その後、前半19分に左から再び齋藤(遼)がチャンスを創る。相手DFを当たり前のように崩し中へ折り返す。ゴールのファー・ポジションにいた<*>がシュートしようとしたが、懸命に戻ってきた相手D Fの足に当たる。しかし、チャンスは続く。そのボールが<*>の前に転がる。ジャストミートしたボールはゴール左隅に突き刺さる・・・はずだった。しかし、ボールはポストに当たり、ゴール前を横切っていく。相手G KとD Fが見送った後、クリアされた。今年、こういう場面がたくさんあつた。入る、入らないは時の運とわかっていても、何度も重なると不条理を感じる。後で顧みれば、この1点が入らなかつたことが勝敗の岐れ目になつたようだ。

後半もお互いチャンスを創つたが、得点につながつたのは相手の方だった。1－3で終了のホイッスルが鳴る。

今日、皆のプレーを見ていて気の毒なくらいボールが繋がらなかつた。プレーがコチコチで、いつもの大胆さが見られなかつた。多分、勝ち負けのプレッシャーが原因ではないかと思った。

これまで監督になって13年、一貫して言ってきたことは「自分の考える最高のプレーを心掛けてほしい」であった。個人個人が最高のプレーを心掛けてくれれば、後はチームとしてのイメージの共有があれば負けることは少ない。最終の場面(ゴール)までのプレー・イメージを皆で共有すること。縦パス1本もありだが、DFのクリアからサイドまたは中盤を繋いで相手D Fを崩せれば(空きスペースを作る)、得点の確率は格段に上がるはずである。これが自分の考える「最高のプレーを心掛けた」結果である。今年の試合でも、何度もそういう場面があつた。「同じ窯の飯を食つた」仲間なので年代が違っても根底には相通じるものがあり、実現できていると確信をもつて言える。後は「気持ち」である。「勝ち・負け」の呪縛を断ち切ろう。＼(^o^)／

【鈴木修平.記】

P.S1 小泉海翔君、朝早くからの対応と副審ありがとう。

P.S2 佐々木元樹さん、運営当番ありがとうございました。

P.S3 3年ぶりに今野琢人君が出場してくれました。怪我の無いことだけを祈っていましたが、後半3分には、あわやスライディング・ゴールで同点かという場面まで見せてくれました。

■2024年11月3日(日曜日) 県リーグ1部 第9節 塩釜FCヴィーザ戦

試合開始 9:00 (40分ハーフ) めぐみ野Cグランド

【結果】 1-3 で負け

【得点者】 遠藤聰⑤

【アシスト】 菅野隼也⑥

【スタメン】

GK : 沼野陸①

DF : 田邊悠太②、増渕爽太郎③、遠藤聰⑤、
山川力輝②

MF : 小泉海翔③、菅野隼也⑥、加地喜一⑨

FW : 丸田陸⑦、鈴木薫仁⑨、齋藤竜河⑬

【控え】 今野琢人⑬、齋藤壱真⑭、星京吾⑮

【交代】 山川力輝②→今野琢人⑬、

丸田陸⑦→齋藤壱真⑭、

鈴木薫仁⑨→星京吾⑮

【警告】 なし

【退場】 なし

【ベンチ】 鈴木修平、吉田和朝、茂野正紀

【副審】 13:00~14:35 遠藤聰

【評】

「めぐみ野Cグランド」、昔は「利府・県Cグランド」が通り名であった。何年前か忘れたが、みやぎ生協に経営が移った。県が運営の時は、集合時間はキックオフが9:00の場合、1時間半前の7:30だった。それが、みやぎ生協になって開場時間は8:00と周知されていた。今は少し早く7:45となっているようだ。運営当番のチームが受付をしてから入場可能になるので、今回は集合時間を8:00とアナウンスした。

ほんの3年前までは、会場で顔を合わせるまで出場メンバーを確定できなかった。それがLINEを使うことで、事前に殆どメンバーを確定することができるようになった。メンバーの提出はキックオフ30分前なので、余裕ができたことは確かである。なので、集合時間厳守より、メンバーが揃うこと優先するようになった。

自分が到着したのは、7:55頃だった。車を停める場所を探していたら、車の前に見覚えのある顔があった。・・増渕だった。車を降りると、隣に田邊他もう殆どのメンバーが揃っているではないか！

今日の試合にかける皆の並々ならぬ意気込みを感じたことは言うまでもない。

残り2試合、今日の対戦相手は「塩釜FCヴィーザ」。前節では試合巧者「中田仙台SC」を4-1で下している。昔から、スキルの高いチームであったが、今季は予想に反して低迷していたようだが、本来の力を発揮しつつあるように見えた。



9:00キックオフ。開始5分は、できれば何もなく通過して欲しかったが、昨日の強雨がそれを無にした。朝から快晴で人工芝もそれなりに乾燥し始めていたのだろうが、相手の強烈なシュートをいつものようにキャッチした涙腺だったが、濡れたボールは手を擦り抜け、痛恨の失点となってしまった。0-1。

失点2はいつも覚悟しなければならないと思ってきた。考えられないような失点もあり、それは得点で補うべきものである。早い時間の失点だったので、挽回は十分可能と皆思ったはずである。

左から齋藤(遼)が何度もドリブルで突破し、中にセンタリングを入れるがチャンスを得点にできない。ベンチから見ていて、皆動きに精彩が無い。朝早く起き、気合を入れて早く集合し、開始前の練習も十分と思われたが、肝心の体が目覚めていないのではないか?とベンチは思った。前半は、0-2で折り返す。

後半に入ってもプレーはなかなか思うように噛み合わなかった。後半10分には0-3となり、挽回は一寸難しい状況になるが、徐々にスピードある攻撃のリズムが出てくる。後半29分、何度もGKを得る。キッカーは名手菅野。遠藤がボールのコースを見事に見切って、ヘディング・シュートを決めてようやく1点を返す。1-3。

この後、31分、32分、35分、36分とやっと目が覚めたように怒濤の攻撃が続き、得点を予感させたが成らず。

後半37分、DFが芝生に滑った所を相手FWがすかさずボールを奪取、ゴール前に一気に迫りGKと1対1になる。誰もが失点と思ったところを、GK沼野(翔)は超ファインプレーで相手の得点を無にした。

後半39分にも、得点になってしまふおかしくないシュートがあつたが、相手GKの好守で得点に至らなかつた。

今シーズン残り1試合となった、どのような結果になるか見守りたい。【鈴木修平.記】

P.S1 遠藤聰君、副審ありがとう。

P.S2 茂野君がいなかつたらビデオ映像はありませんでした。ありがとう。

■2024年11月10日(日曜日) 県リーグ1部 第10節 仙台中田SC戦

試合開始 13:00 (40分ハーフ) アイリス角田グランド

【結果】 1-1で引き分け

【得点者】 鈴木薰仁⑨

【アシスト】 齋藤遼河⑪

【スタメン】 GK:沼野翔(①)

DF:田邊悠太(②)、増渕亮太郎(③)、

星京吾(④)、遠藤聰(⑤)

MF:菅野隼也(⑥)、鈴木薰仁(⑨)、

加地喜一(⑩)

FW:丸田陸(⑦)、齋藤遼河(⑪)、川邊瑠正(⑯)



【控え】馬場光一(⑧)、内海公平(⑯)、今野琢人(⑬)

【交代】丸田陸(⑦)→馬場光一(⑧)、星京吾(④)→内海公平(⑯)、齋藤遼河(⑪)→今野琢人(⑬)

【警告】加地喜一(⑩)

【退場】なし

【ベンチ】鈴木修平

【副審】9:00～10:35 馬場光一

【評】

いよいよ最終戦となった。目下、最下位となっているが今日の試合の結果如何ではブレーオフも、下位リーグ1位も有り得るので試合前はいつになく盛り上がっていたようだ。

今日の試合会場は、角田のアイリスGだ。仙台からは1時間一寸だけ経路を間違えるとエライことになる場所である。予定通りに4号線から角田に入ったが、「！」一昨年あったコンビニが無い。時代の変化の速さを実感した。コンビニを求め、昔行ったことのある角田のセブンイレブンまで足を延ばしたため予定の8:30を10分オーバーして到着した。

第1試合のSC75 vs 塩釜FCが1-2で塩釜FCが勝ったので、順位の幅は狭まったものの皆のボルテージは下がらなかった。

今日の相手は、仙台中田FC。これまで何度も対戦しているが、純粹にサッカーの技を競える歴史もあるチームである。チーム運営も、見ていてこういうチームを目指さなければと思うことがしばしばであった。メンバーの年齢構成も幅が広い。若い時は力が技術を補い、若くなくなったら技術で力を補う。それを体現してくれているチームであり、最終戦でこういうチームと試合ができることに感謝した。

天候は朝は寒かったが、午前中は快晴で太陽がある所は暑い位であった。試合の前半は眩しいくらいの快晴で、後半は曇りで涼しく感じられた。

13:00キックオフ。

開始早々4分、相手がロング・シュートを放った。タイミングといい、コースといいゴールになつてもおかしくなかった。ベンチはヒヤッとした。しかし、GK沼野は何事も無かつたように捌いた。観客から拍手が湧いたのは言うまでもない。しかし、その直後の前半5分、相手CKがゴール前で混戦になり、相手に幸運が舞い込んだ。0-1。

失点は痛いが、早い時間帯なのでその後の得点次第で挽回できる、と皆思った(に違ひない)。

前半6分、左サイドから加地、齋藤(遼)で相手陣内に攻め入り、最後は鈴木(薫)がペナルティーエリア右からドリブルシュートしたが、ゴールポストをわずかにそれる。

前半8分、齋藤(遼)。前半11分、川邊が果敢に迫るも相手の守備は堅った。

前半18分、中盤から増剣、加地、田邊とつながるが最終的に相手DFに阻まれる。

前半20分、加地、齋藤(遼)で左から切り込むが相手DFは中へのセンタリングを必死に防いだ。

前半22分、加地、齋藤(遼)、川邊、菅野、川邊と繋げ、最後は川邊が齋藤(遼)の動きを見定め、相手DFの裏にキラーパス。パスは見事に通り、後は齋藤(遼)が独走シュート・・とイメージしたが思惑通りには行かなかった。

前半23分、ペナルティーエリア中央外で<*>がシュートしたボールが相手DFに当たったか大きくバウンドして・・ボールはポストに当たってゴールではなくGKの胸に。入ってもおかしくないボールが入らなかつたのは「運命」かも知れないと思った。

前半25分、齋藤(遼)が左から再び突破してセンタリング・・ゴール前に落ちたボールを鈴木(薫)が渾身のシュートでゴールを決めた。1-1。

顧みれば、6/30の松島フットボールセンター2で鈴木(薫)は左から相手DFを突破し、無人のゴールにボールを流し込んだが、ボールは2度もポストに当たり、外へ出て行った悔しい場面があった。

その悔しい記憶を消すことができる得心のゴールだったと思う。

後半に入る。

後半2分、菅野のCKがゴール前にチャンスを創るがボールは流れる。

後半7分、ペナルティーエリア外で、遠藤にボールが出る。ゴール左を狙う上手いシュートだったが相手DFがヘディングで危険を未然に防いだ。

後半10分、中盤からのボールを鈴木(薫)がペナルティーエリア右、ゴールライン手前で追いつき、星へ。星からパスを受けた田邊は詰めて来た相手DFを一瞬でかわし、左足でシュート。田邊の強烈なシュートはゴールに一直線だったが、不運にもバーに当たってしまう。1mm違ったらゴールしたかも知れない。これも「運命」かと後で思った。

後半11分、後半12分と立て続けにゴールに迫るがネットを揺らすことができなかった。

後半16分、相手のカウンター攻撃で失点の危機となる。しかし、GK沼野ファインプレーで相手に得点を許さなかつた。

後半20分、齋藤(遼)シュート。

後半22分、菅野のFK。こぼれ球を<*>がシュートするも惜しくも外れる。

後半37分、<*>が左から突破してのシュートもゴールを割れず。

手に汗握る緊迫した試合は1-1で終了した。

4月の開幕戦から時代の流れを実感する激動の1年だった。また、昨年から夏の暑さが異常で、今年は8月1ヶ月試合をしないという、初めての事態もあった。毎年一番の心配である大きな怪我もなく、シーズンを終えることができホッとしている。今年度は県リーグ1部の成績が最下位となつたので、来年度は2部に在籍することになるが、今シーズン数々のいいプレーを見てくれたメンバー全員に感謝したい。

【鈴木修

平記】

P.S1 馬場光一君、朝一の副審ありがとう。

P.S2 来年度、県リーグ2部に在籍するには次をクリアする必要があります。

(1)新規加入者：10名以上(現M1の4名と社会人4名が継続してくれるものとして)

(2)GKがいること：GKは経験者でないと難しい。

(3)副審(4級以上)：4~5名(2023年、2024年実績)

(4)主審(3級以上)：2名以上(毎試合、主審と副審が割り当てられます。経験と実績が無いと大変です。

(^_^;)

第48回 宮城県サッカーリーグ1部個人成績表 得点ランキング

順位	氏名(チーム名)	ポイント
1	本吉宏次朗(IRIS)	10
2	幸田路広(教員)	5
3	久光駿太(東六)	4
3	高橋孔明(東六)	4
3	横山郁哉(SC75)	4
3	佐藤圭太(IRIS)	4
7	横浜翔太郎(多賀城)	3
7	山田勇司(教員)	3
7	細川翔太(教員)	3
7	竹森優(多賀城)	3
7	穀田篤志(教員)	3
7	田中鉄平(IRIS)	3
7	甲田達也(SC75)	3
7	早坂龍二(東六)	3
7	阿部空矢(塩釜)	3
7	武者智宏(多賀城)	3
7	小泉海翔(東北)	3
18	遠藤蒼太(塩釜)	2
18	制野憲司(中田)	2
18	本吉佑多(IRIS)	2
18	川邊瑠正(東北)	2
18	長南拓海(塩釜)	2
18	遠藤聰(東北)	2
18	上村拓磨(SC75)	2
18	伊藤将(多賀城)	2
18	小島丈(東六)	2
18	佐藤柊斗(塩釜)	2
18	深坂泰大(塩釜)	2
18	土師直大(教員)	2
18	齋藤耕太(塩釜)	2
18	鎌田秀和(教員)	2
18	岸健斗(東六)	2
18	坂井響(東北)	2
18	齊藤歩(中田)	2
18	松行柊人(東北)	2
18	大星晃来(SC75)	2
18	鈴木綾介(中田)	2
38	黒川真平(教員)	1
38	福原功大(東六)	1
38	古内秀明(教員)	1
38	小松蓮(SC75)	1
38	鈴木蒼人(塩釜)	1
38	伊丹泰平(IRIS)	1
38	櫻井麟太郎(塩釜)	1
38	青柳健汰(東六)	1
38	一丸翔(中田)	1
38	高橋宙夢(中田)	1
38	佐藤海人(SC75)	1
38	内海公平(東北)	1
38	鈴木凜音(IRIS)	1
38	高橋颯太(SC75)	1
38	八島尚樹(東六)	1
38	三浦雄介(多賀城)	1
38	犬童風斗(IRIS)	1
38	梅本圭汰(東北)	1
38	小黒晃桜(塩釜)	1
38	木村公則(多賀城)	1
38	宮嶋俊弥(IRIS)	1
38	長澤光希(SC75)	1
38	大沼飛翔(東六)	1
38	遠藤輝(中田)	1
38	稻村蒼(多賀城)	1
38	花房恭彥(IRIS)	1
38	青柳柊生(IRIS)	1
38	五十嵐優太(SC75)	1

アシストランキング

順位	氏名(チーム名)	ポイント
1	黒川眞平(教員)	6
2	鈴木綾介(中田)	4
2	宮嶋俊弥(IRIS)	4
2	武者智宏(多賀城)	4
5	片柳翔吾(東六)	3
5	高橋颯太(SC75)	3
5	犬童風斗(IRIS)	3
8	阿部空矢(塩釜)	2
8	長南拓海(塩釜)	2
8	岸健斗(東六)	2
8	佐藤海人(SC75)	2
8	滝村勇樹(東六)	2
8	川崎来夢(SC75)	2
8	久光駿太(東六)	2
8	小島丈(東六)	2
8	上田瑞季(IRIS)	2
8	伊藤将(多賀城)	2
8	石塚真珠(塩釜)	2
8	松行柊人(東北)	2
8	齋藤達河(東北)	2
8	遠藤聰(東北)	2
8	田邊悠太(東北)	2
8	鈴木凜音(IRIS)	2
24	荒木竜也(SC75)	1
24	菅井勝哉(SC75)	1
24	青柳柊生(IRIS)	1
24	高橋晋(中田)	1
24	幸田路広(教員)	1
24	小池裕也(中田)	1
24	本吉佑多(IRIS)	1
24	菅野隼也(東北)	1
24	桂一希(IRIS)	1
24	佐藤圭太(IRIS)	1
24	木川田健人(塩釜)	1
24	本吉宏次朗(IRIS)	1
24	藤原寛斗(SC75)	1
24	稻村蒼(多賀城)	1
24	高橋惇(多賀城)	1
24	加地喜一(東北)	1
24	千田和輝(教員)	1
24	小泉海翔(東北)	1
24	細川翔太(教員)	1
24	田中亨(多賀城)	1
24	早坂龍二(東六)	1
24	坂井響(東北)	1
24	大星晃来(SC75)	1
24	川邊瑠正(東北)	1
24	鈴木蒼人(塩釜)	1
24	大知里康(多賀城)	1
24	山田勇司(教員)	1
24	梅津虎太郎(東六)	1
24	中山陸(塩釜)	1
24	一丸翔(中田)	1
24	竹森優(多賀城)	1
24	石鉢薫(中田)	1
56	0	0
56	0	0
56	0	0

2024年メンバー一覧



鈴木修平



吉田和朝



佐々木元樹



残間諒



今野琢人



松行 栄人



坂井 韶



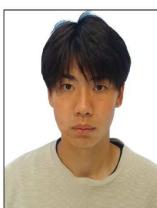
菅野 隼也



田邊 悠太



茂野 正紀



馬場 光一



星 京吾



小泉 海翔



遠藤 聰



内海 公平



沼野 陸



川邊 瑞正



山川 力輝



丸田 陸



増渕爽太郎



梅本圭汰



加地 喜一



鈴木 薫仁



齋藤 遼河



齋藤 壱真

東北クラブ戦績一覧(2011.6~)

2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
1	2011-06-12	南小泉ガフ"	0-0 引分け	宮城広瀬G
2	2011-06-19	一高済美	1-1 引分け	中田中央G
3	2011-07-10	仙台FC	2-1 勝ち	中田中央G
4	2011-08-21	ACシルバ	0-0 引分け	宮城広瀬G
5	2011-09-18	FCロッソ	1-2 負け	宮城広瀬G
6	2011-10-02	OCT愛子	0-2 負け	県サカタ場
1	2012-04-01	南小泉ガフ"	1-3 負け	宮城広瀬G
2	2012-04-15	桑原FC	1-1 PK負け	(社会人)県B
3	2012-05-13	東北大医学部	x流れ	(天皇杯)七ヶ浜G
4	2012-05-20	仙台FC	0-1 負け	(仙台リーグ)広瀬G
5	2012-05-27	東北大医学部	0-6 負け	(天皇杯)陶芸の里
6	2012-06-10	ACシルバ	2-2 引分け	(仙台リーグ)中田公園G
7	2012-06-24	FCロッソ	4-1 勝ち	(仙台リーグ)中田中央公園G
8	2012-07-01	SC75	0-1 負け	(社会人)アマチュア選手権)県G
9	2012-07-08	OCT愛子	1-2 負け	(仙台リーグ)広瀬G
10	2012-07-15	宮工ガフ	2-3 負け	(仙台リーグ)利府県C
11	2012-08-12	SC75	5-0 勝ち	(仙台リーグ)
12	2012-09-02	一高済美	1-1 引分け	(仙台リーグ)色麻町愛宕山G
13	2012-09-23	FCアレジ	2-1 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
1	2013-04-07	仙台FC	1-1 引分け	(仙台リーグ)広瀬G 大雨・強風・
2	2013-04-14	OCT愛子	2-0 勝ち	(全国アマチュア選手権)松島G
3	2013-04-29	東北工大	4-1 勝ち	(天皇杯)泉東G
4	2013-05-05	七郷クラブ	2-2 PK6-5	(天皇杯)泉G
5	2013-05-19	宮城教員ガフ"	1-3 負け	(社会人)仙台大G
6	2013-06-15	刈川松島	0-4 負け	(天皇杯)松島FC
7	2013-06-16	クライマックス	6-0 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
8	2013-06-23	ガラアマジ	1-0 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
9	2013-07-07	多賀城FC	3-0 勝ち	(全国アマチュア選手権)
10	2013-07-14	DUO PARK	1-2 負け	(全国アマチュア選手権)白石川IG
11	2013-08-04	ACシルバ	0-2 負け	(仙台リーグ)広瀬G
12	2013-08-18	OCT愛子	4-2 勝ち	(仙台リーグ)県G
13	2013-09-08	仙台向山FC	6-1 勝ち	(仙台リーグ)中田中央G
14	2013-09-29	宮工ガフ	1-0 勝ち	(仙台リーグ)広瀬G
15	2013-10-13	広瀬FC	5-1 勝ち	(仙台リーグ)中田公園G
16	2013-10-20	FCロッソ	2-1 勝ち	(仙台リーグ)中田公園G
17	2013-11-17	田尻FC	3-3 引分け	(昇格選考)利府県C
18	2013-11-24	BOA SORTEさくら	5-1 勝ち	(昇格選考)利府県C
19	2013-11-30	BOA SORTEさくら	1-0 勝ち	(昇格選考)利府県A
20	2013-12-01	IAアラゲ登米FC	5-1 勝ち	(昇格選考)利府県A
1	2014-04-06	七郷クラブ	2-1 勝ち	(社会人)愛宕山公園G

東北クラブ戦績一覧(2011.6~)

2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
2	2014-04-13	FC SENDAI	0-6 負け	(天皇杯)利府県C
3	2014-04-20	一高済美	5-1 勝ち	(県リーグ)
4	2014-05-11	多賀城FC	1-2 負け	(県リーグ)
5	2014-05-18	TOHOKU FC	2-2 PK.4-2	(社会人)
6	2014-05-25	登米SC	2-0 勝ち	(アマチュア)
7	2014-06-08	仙台sasuke FC	2-3 負け	(社会人)
8	2014-06-22	七郷クラブ	2-0 勝ち	(県リーグ)
9	2014-07-13	FCイズミ	3-2 勝ち	(県リーグ)
10	2014-07-20	中新田FC	1-2 負け	(アマチュア)
11	2014-08-17	多賀城FC	3-1 勝ち	(県リーグ)
12	2014-08-24	刈浦一ヶ桑原	2-3 負け	(県リーグ)
13	2014-08-31	一高済美	3-4 負け	(県リーグ)
14	2014-09-07	七郷クラブ	3-5 負け	(県リーグ)
15	2014-10-19	FCイズミ	8-1 勝ち	(県リーグ)
16	2014-11-02	刈浦一ヶ桑原	2-0 勝ち	(県リーグ)
17	2014-12-21	KEMONOin榎木	0-2 負け	(入替戦)
1	2015-04-12	多賀城FC	3-0 勝ち	(県リーグ)
2	2015-04-19	塙釜NTSCガーベ	5-0 勝ち	(社会人)愛宕山公園G
3	2015-05-03	中新田SC	1-1 PK4-3	(天皇杯)松島ホット・ヒンタ-
4	2015-05-24	仙台大学FC	1-2 負け	(社会人)県A
5	2015-05-31	BOA SORTEさくら	1-2 負け	(県リーグ)七ヶ浜
6	2015-07-26	一高済美	1-2 負け	(県リーグ)アマチュアG
7	2015-08-09	一高済美	4-1 勝ち	(アマチュア)県B
8	2015-08-16	リーサカーカフ"	0-3 負け	(アマチュア)県B
9	2015-08-23	六郷ガフ	3-1 勝ち	(県リーグ)松島総合G
10	2015-09-06	桑原FC	3-0 勝ち	(県リーグ)アマチュアG
11	2015-09-27	BOA SORTEさくら	3-3 引分け	(県リーグ)松島ホット・ヒンタ-
12	2015-10-18	一高済美	4-1 勝ち	(県リーグ)県C
13	2015-11-01	桑原FC	0-2 負け	(県リーグ)県C
14	2015-11-08	六郷ガフ	1-2 負け	(県リーグ)県C
15	2015-11-15	多賀城FC	3-1 勝ち	(県リーグ)アマチュアG
16	2015-12-21	東六ヶドリブルジア	0-3 負け	(県リーグ)入替戦
1	2016-04-10	FC SENDAI	2-3 負け	(県リーグ)県C
2	2016-04-17	南小泉ガフ"	4-0 勝ち	(社会人)県A
3	2016-04-29	広瀬高専	9-1 勝ち	(天皇杯)アマチュアG
4	2016-05-22	七郷クラブ	1-2 負け	(県リーグ)アマチュアG
5	2016-05-29	東北大学生会	0-6 負け	(天皇杯)松島ホット・ヒンタ-
6	2016-06-05	東六ヶドリブルジア	1-4 負け	(アマチュア)県C
7	2016-06-12	刈川松島	1-1 負け	(社会人)県C
8	2016-07-10	桑原FC	0-1 負け	(県リーグ)アマチュアG

東北クラブ戦績一覧(2011.6~) 2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
9	2016-07-17	多賀城FC	1-2 負け	(県リーグ)松島FB
10	2016-07-24	一高済美	3-0 勝ち	(県リーグ)松島FB
11	2016-08-14	田尻FC	4-1 勝ち	(県リーグ)県C
12	2016-08-21	一高済美	5-0 勝ち	(県リーグ)松島FB
13	2016-08-28	七郷クラブ	0-2 負け	(県リーグ)県C
14	2016-09-11	桑原FC	0-1 負け	(県リーグ)アーヴィング
15	2016-09-18	田尻FC	2-1 勝ち	(県リーグ)松島FB
16	2016-10-02	多賀城FC	5-2 勝ち	(県リーグ)県C
17	2016-11-06	FC SENDAI	1-6 負け	(県リーグ)ひめめれ補助
1	2017-04-16	塙釜NTSC ^ア イゼ ^ア	0-6 負け	(県リーグ)ひめめれ補助
2	2017-04-23	一高済美	0-0 PK6-5	(アーヴィング)松島アットボ ^ア -ヒタ ^ア
3	2017-04-30	登米SC	6-2 勝ち	(社会人)陶芸の里
4	2017-05-07	FC SENDAI	0-3 負け	(社会人)陶芸の里
5	2017-05-14	多賀城FC	2-1 勝ち	(県リーグ)松島アットボ ^ア -ヒタ ^ア
6	2017-05-21	七郷クラブ	1-2 負け	(県リーグ)七ヶ浜
7	2017-05-28	バッソ ^ア ヒタ ^ア -白石	3-2 勝ち	(県リーグ)松島アットボ ^ア -ヒタ ^ア
8	2017-06-25	南小泉カワ ^ア	1-1 引分け	(県リーグ)松島アットボ ^ア -ヒタ ^ア
9	2017-07-09	東北福祉大	0-4 負け	(天皇杯)松島アットボ ^ア -ヒタ ^ア
10	2017-07-16	リニーカカガワ ^ア	0-1 負け	(アーヴィング)松島アットボ ^ア -ヒタ ^ア 2
11	2017-08-13	ハッカ ^ア ヒタ ^ア -白石	0-1 負け	(県リーグ)県C
12	2017-09-10	南小泉カワ ^ア	4-3 勝ち	(県リーグ)松島運動公園
13	2017-09-17	KEMONOin櫻木	2-0 勝ち	(県リーグ)県C
14	2017-09-24	KEMONOin櫻木	2-1 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
15	2017-10-01	七郷クラブ	0-1 負け	(県リーグ)色麻町愛宕山サカ ^ア G
16	2017-11-12	多賀城FC	0-1 負け	(県リーグ)松島運動公園
17	2017-11-19	塙釜NTSC ^ア イゼ ^ア	0-5 負け	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
1	2018-04-08	七郷カワ ^ア	3-1 勝ち	(県リーグ)ひめめれ補助
2	2018-04-15	FC SENDAI2	0-1 負け	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
3	2018-04-22	田尻FC	6-0 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
4	2018-04-29	リーカイアトリ-東北	0-2 負け	(社会人)めぐみ野C
5	2018-05-06	カワ ^ア アレジ ^ア	11-0 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
6	2018-05-20	刈川松島SC	2-2 引分け	(県リーグ)めぐみ野C
7	2018-06-17	仙台大原学園	7-3 勝ち	(天皇杯)めぐみ野A
8	2018-07-15	六郷カワ ^ア	1-2 負け	(アーヴィング)めぐみ野C
9	2018-07-22	KEMONOin櫻木	0-2 負け	(県リーグ)めぐみ野C
10	2018-09-02	南小泉カワ ^ア	2-3 負け	(県リーグ)松島FBC2
11	2018-09-16	七郷カワ ^ア	2-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
12	2018-09-23	刈川松島SC	1-2 負け	(県リーグ)七ヶ浜サカースタジアム
13	2018-09-30	FC SENDAI2	1-1 引分け	(県リーグ)松島FBC2
14	2018-10-14	田尻FC	0-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C

東北クラブ戦績一覧(2011.6~) 2021-12-07 18:04

No	年月日	相手	結果	場所
15	2018-11-04	南小泉カワ ^ア	3-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
16	2018-11-25	FC SENDAI univ.	0-11 負け	(天皇杯)ひめめれ補助
17	2018-12-02	KEMONOin櫻木	0-0 引分け	(県リーグ)ひめめれ補助
1	2019-04-07	刈川松島SC	0-4 負け	(県リーグ)松島運動公園
2	2019-04-14	宮工カワ ^ア	0-5 負け	(県リーグ)松島FBC1
3	2019-04-21	FC Sendai Wolfe	0-7 負け	(社会人)登米東和運動公園
4	2019-04-28	六郷カワ ^ア	1-2 負け	(県リーグ)めぐみ野C
5	2019-05-05	塙釜FC ^ア イゼ ^ア	1-1 引分け	(県リーグ)七ヶ浜サカースタジアム
6	2019-05-12	BOA SORTEさら	4-1 勝ち	(カワ ^ア チム)松島運動公園
7	2019-06-09	東六ヶ島 ^ア 八朔 ^ア	0-4 負け	(カワ ^ア チム)八朔角田G
8	2019-07-14	KEMONOin櫻木	6-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
9	2019-07-28	愛子.FC	3-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野A
10	2019-08-18	田尻FC	3-2 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
11	2019-09-01	刈川松島SC	1-0 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
12	2019-09-15	塙釜FC ^ア イゼ ^ア	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
13	2019-09-22	宮工カワ ^ア	0-0 引分け	(県リーグ)めぐみ野C
14	2019-09-29	KEMONOin櫻木	4-3 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
15	2019-10-06	六郷カワ ^ア	1-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C
16	2019-10-20	愛子.FC	5-3 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
17	2019-11-10	田尻FC	2-2 引分け	(県リーグ)色麻町愛宕山サカ ^ア G
1	2020-07-12	田尻FC	2-3 負け	(カワ ^ア チム)アーヴィング・スピーラー ^ア
2	2020-08-23	登米SC	2-3 負け	(県リーグ)登米東和運動公園
3	2020-09-06	田尻FC	1-2 負け	(県リーグ)松島FBC1
4	2020-09-20	SC 7 5	1-6 負け	(県リーグ)登米東和運動公園
5	2020-10-04	刈川松島SC	0-1 負け	(県リーグ)松島FBC1
6	2020-10-25	中新田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
7	2020-11-08	KEMONOin櫻木	0-2 負け	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
8	2020-11-22	六郷カワ ^ア	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
1	2021-05-23	一高済美	5-0 勝ち	(社会人)松島FBC2
2	2021-05-30	白石クラブ	1-0 勝ち	(社会人)女川第2
3	2021-06-20	ARDORE桑原	0-2 負け	(社会人)色麻町愛宕山サカ ^ア G
4	2021-06-27	南小泉カワ ^ア	3-0 勝ち	(カワ ^ア チム)めぐみ野C
5	2021-07-04	SC75	1-3 負け	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
6	2021-07-18	刈川松島SC	0-2 負け	(カワ ^ア チム)松島FBC2
7	2021-10-03	中新田SC	3-1 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
7	2021-10-10	Sendai Universitat	0-3 負け	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア
9	2021-10-17	六郷カワ ^ア	4-0 勝ち	(県リーグ)色麻町愛宕山サカ ^ア G
10	2021-10-31	田尻FC	2-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
11	2021-11-14	KEMONOin櫻木	不戦勝	
12	2021-11-28	登米SC	4-1 勝ち	(県リーグ)アーヴィング・スピーラー ^ア

東北クラブ戦績一覧(2011.6~) 2024-12-27 17:42

No	年月日	相手	結果	場所
1	2022-04-10	六櫻町ア	5-1 勝ち	(県リーグ)ア・イ・ス・ル・パ・ーク
2	2022-05-08	ヨ・サ・カ・ホア	1-0 勝ち	(県リーグ)松島運動公園
3	2022-05-15	登米SC	5-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
4	2022-05-22	KEMONOin楢木	2-1 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
5	2022-06-19	バ・フ・社・白石	1-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
6	2022-06-26	六櫻町ア	7-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野A
7	2022-07-03	田尻FC	4-1 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
8	2022-07-10	ヨ・サ・カ・ホア	4-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
9	2022-08-07	中新田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
10	2022-08-28	リスムホ・カルビ	4-1 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
11	2022-09-18	バ・フ・社・白石	2-2 引分け	(県リーグ)鳥の海運動公園
12	2022-10-02	AYASHI.FC	3-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C
13	2022-10-16	KEMONOin楢木	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
14	2022-10-23	中新田SC	3-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
15	2022-10-30	AYASHI.FC	延期	
16	2022-11-06	登米SC	3-1 勝ち	(県リーグ)登米東和運動公園
17	2022-11-20	リスムホ・カルビ	4-2 勝ち	(県リーグ)ひとめばれ補助
18	2022-11-27	田尻FC	不戦勝	
1	2023-01-22	AYASHI.FC	4-1 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
2	2023-04-02	多賀城FC	2-3 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
3	2023-04-09	教員クラブ	0-2 負け	(県リーグ)めぐみ野B
4	2023-04-23	BOA SORTEさくら	0-1 負け	(社会人)鳥の海運動公園
5	2023-05-07	SC75	5-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
6	2023-05-14	仙台FC	0-0 PK5-4	(カラチム)めぐみ野C
7	2023-06-11	仙台中田SC	2-2 引分け	(県リーグ)鳥の海運動公園
8	2023-06-25	中新田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)めぐみ野C
9	2023-07-02	東六ヶ丘ア・ス・ジア	1-1 PK7-8	(カラチム)鳥の海運動公園
10	2023-07-23	SC75	2-0 勝ち	(県リーグ)アリスオーマG
11	2023-08-13	東六ヶ丘ア・ス・ジア	5-2 勝ち	(県リーグ)めぐみ野B
12	2023-08-20	塩釜FCア・イ・セ	2-1 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
13	2023-08-27	塩釜FCア・イ・セ	8-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
14	2023-09-10	仙台中田SC	不戦敗	
15	2023-09-24	東六ヶ丘ア・ス・ジア	3-2 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
16	2023-10-01	多賀城FC	3-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC1
17	2023-10-15	教員クラブ	1-2 負け	(県リーグ)ア・イ・ス・ル・パ・ーク
18	2023-10-29	中新田SC	0-1 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
1	2024-04-07	SC75	0-8 負け	(県リーグ)めぐみ野C
2	2024-04-21	FC Sendaiセ・ン・ダ	0-6 負け	(社会人)松島FBC1
3	2024-04-28	BOA SORTEさくら	0-0 PK3-1	(カラチム)めぐみ野C
4	2024-05-12	SSC七ヶ浜	1-2 負け	(カラチム)めぐみ野C

東北クラブ戦績一覧(2011.6~) 2024-12-27 17:42

No	年月日	相手	結果	場所
5	2024-06-02	塩釜FCア・イ・セ	6-0 勝ち	(県リーグ)鳥の海運動公園
6	2024-06-23	教員クラブ	2-4 負け	(県リーグ)めぐみ野C
7	2024-06-30	仙台中田SC	1-0 勝ち	(県リーグ)松島FBC2
8	2024-07-07	東六ヶ丘ア・ス・ジア	1-2 負け	(県リーグ)鳥の海運動公園
9	2024-09-01	IRIS.FC	不戦敗	
10	2024-09-08	多賀城FC	1-1 引分	(県リーグ)松島FBC1
11	2024-10-13	SC75	1-3 負け	(県リーグ)松島運動公園
12	2024-11-03	塩釜FCア・イ・セ	1-3 負け	(県リーグ)めぐみ野C
13	2024-11-10	仙台中田SC	1-1 引分	(県リーグ)ア・イ・ス・ル・パ・ーク
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				
34				
35				
36				
37				
38				
39				
40				
41				
42				
43				
44				
45				
46				
47				
48				
49				
50				
51				
52				
53				
54				
55				
56				
57				
58				
59				
60				
61				
62				
63				
64				
65				
66				
67				
68				
69				
70				
71				
72				
73				
74				
75				
76				
77				
78				
79				
80				
81				
82				
83				
84				
85				
86				
87				
88				
89				
90				
91				
92				
93				
94				
95				
96				
97				
98				
99				
100				
101				
102				
103				
104				
105				
106				
107				
108				
109				
110				
111				
112				
113				
114				
115				
116				
117				
118				
119				
120				
121				
122				
123				
124				
125				
126				
127				
128				
129				
130				
131				
132				
133				
134				
135				
136				
137				
138				
139				
140				
141				
142				
143				
144				
145				
146				
147				
148				
149				
150				
151				
152				
153				
154				
155				
156				
157				
158				
159				
160				
161				
162				
163				
164				
165				
166				
167				
168				
169				
170				
171				
172				
173				
174				
175				
176				
177				
178				
179				
180				
181				
182				
183				
184				
185				
186				
187				
188				
189				
190				
191				
192				
193				
194				
195				
196				
197				
198				
199				
200				
201				
202				
203				
204				
205				

2025年2月2日 初版発行

著作者 鈴木修平

発行所 東北(トンペイ)クラブ

〒981-0944

仙台市青葉区字平町11-12

電話 022-273-5114